

# 2021年度 鉄道安全報告書



上田電鉄株式会社

## ごあいさつ

上田電鉄の安全報告書をご覧いただき、誠にありがとうございます。

鉄道事業の運営に当っては、施設・車両の不具合やヒューマンエラーに加え、甚大な被害をもたらす異常気象など様々なリスクがあり、安全を確保するには、このようなリスクをしっかりと認識し対応していくことが重要であると考えております。本報告書は、このような考え方にに基づき、より安全性を高めるための方針や施策を報告するものです。

2020年度は安全性や信頼性の向上を目指して、レール・枕木の交換、軌道道床の硬質構造化、踏切の更新などを実施いたしました。また、運用面においても異常時訓練や業務研究会の開催など継続的に取り組んでおります。

2019年10月13日、令和元年東日本台風による千曲川の増水により、別所線千曲川橋梁の一部が崩落するという災害を受け、上田駅～城下駅間をバスによる代替輸送で対応しておりましたが、皆様のご声援と特定大規模災害等鉄道施設災害復旧事業費補助の適用を受け2021年3月28日全線開通いたしました。今後は、地域活性化の一助になるよう恩返ししてまいります。

私どもは、鉄道をご利用のお客様や沿線にお住いの皆様、加えて、社員や協力企業メンバーの「安全・安心」を確保し、地域から信頼される鉄道であり続けられるよう、取り組んでまいります。本報告書でのお気づきの点やご意見などをお寄せいただければ幸いです。

2021年 7月

上田電鉄株式会社

代表取締役社長 山本 修

## 1. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全・安心の確保です。「安全方針」「行動規範」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しています。

#### 【安全方針】

「安全の確保」は鉄道事業の最大かつ最重要の、お客さまに対する責務である。

その安全は、役職員一人ひとりがルールの意義を認識しかつ遵守し、正則作業を確実に遂行することによって支えられている。

私たちは鉄道事業を担う誇りを共に持ち、役職員相互の双方向コミュニケーションをしっかりと行い、安全の障害となる問題を一体となって速やかに解決し、このお客さまに対する責務を誠実に果たし社会に貢献する。

#### 【行動規範】

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正・忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の遂行に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をする。
- ⑤ 事故、災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

### (2) 安全目標

区 分	目 標
鉄道運転事故（衝突・脱線・火災等の有責事故）	発生させない
インシデント（鉄道運転事故が発生する恐れのある事態）	発生させない

### (3) 重点施策

#### ① 問題点の早期把握による安全対策の推進

役職員相互の双方向コミュニケーションを活性化することにより、問題点を早期に把握し、迅速な対応を行う。

#### ② 事故情報の確実な伝達と対策実施による再発防止

自社および他社の事故情報を迅速、正確に職員に伝達し、必要な対策を速やかに実施する。また、過去の事故事例を踏まえ現在の状況を検証するとともに、必要により見直すことで同種事故の再発防止を図る。

③ 事故発生時の対応力向上

事故想定訓練を定期的を実施し、その結果の振り返りや反省点をもとに対応に反映させることにより、各職員の事故対応力の向上を図る。

④ 管理監督者による事故防止の取組み

管理監督者による添乗指導等、現場作業への立ち合い実施により、気付き等を直接指導することで技能の向上と事故防止を図る。

2. 事故等の発生状況とその再発防止措置（2020年度）

(1) 鉄道運転事故

2020年度中の鉄道運転事故はありませんでした。

(2) 輸送障害

2020年度運輸局へ報告の輸送障害は1件発生し、原因は次の表のとおりです。

設備の故障等	自然災害	第三者による事故等
0件	1件	0件

8月22日15時30分過ぎ急激に雷雲を伴う風雨が激しくなったため、上下線とも下之郷駅で運転を見合わせ6本の列車が運休いたしました。前年の夏に同じ気象条件で2日連続して落雷による設備の被害が発生し、駅間での列車停止や車両への落雷による長時間の運休が発生したため、落雷対策として早めの運転見合わせにより駅間停車や長時間の運転見合わせを回避することができました。

令和元年東日本台風による災害復旧について

2019年10月13日に発生した台風19号による千曲川橋梁崩落災害では、1年5か月もの長期に渡り一部区間は代行バスで運行を行っていましたが、3月28日全線復旧いたしました。

2020年度の復旧の状況



2020年6月橋台完成



2020年12月保管していた橋梁の復旧工事





2021年2月～3月 橋梁の復旧工事と工事用車両の運転



3月27日試運転列車

3月28日上田駅1番電車出発式と開通セレモニー

・3月28日初電より、多くの皆様に祝福され千曲川橋梁が復旧し全線開通いたしました。

(3) インシデント

国土交通省へ報告する、インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導等

国土交通省より行政指導等はありませんでした。

3. 安全確保の取組み

(1) 安全輸送対策工事

当社では安全安定輸送を継続するため、安全輸送対策に取り組んでいます。主な安全輸送対策として、軌間保持のためのコンクリートまくら木への交換、老朽化したまくら木の交換、軌道道床の硬質構造化、信号保安設備の更新等を実施しております。

2021年度以降も継続して安全対策の実施に努めてまいります。

2020年度安全輸送対策事業

事業名称	実施箇所
硬頭レール化	上田原～寺下間 70.5m、中塩田～塩田町間 100m
コンクリート枕木化	上田～別所温泉間 382本
軌道道床硬質構造化	八木沢～別所温泉間 238m、比蘭樹踏切 KG パネル化
橋梁改修	中塩田～塩田町間 宮浦開渠 RC 板化
信号保安設備	下之郷～中塩田間 産川踏切更新
豪雨対策	上田～城下間 千曲川橋梁 傾斜計設置

安全輸送対策事業費

単位：千円

2020年度実績	2021年度計画
93,568	199,376



硬頭レール化、道床交換



コンクリート枕木化

(2) その他安全対策

- ・地震対策として、千曲川橋梁に落橋防止装置を設置
- ・線路道床が固結のため排水不良を起こし、枕木の支持が不安定となっている箇所の道床交換 51m
- ・軌道検測器と動揺試験機により検出された、整備基準値外の箇所についてのつき固め 662m
- ・車両 1002編成の定期検査  
6001編成の車輪交換



(3) 人材教育

- ・新規就業者には各部門担当者により業務に関する教育を実施、鉄道係員としての基礎知識を習得させています。
- ・運転、駅、技術の各担当係員には年間の教育訓練計画をもとに教育を行い、知識の充実、技術・技能の向上に努めています。
- ・毎月職員を対象に開催している「業務研究会」、各部門の会議内で自社および他社の事事故事例を共有するとともに、事故発生の原因・背景・対策を学ばせることで、事故防止の要点を教育指導しています。



技術区会議



長野盲学校とリモートによる意見交換会

#### (4) 異常時の訓練

異常時を想定し6月の業務研究会内で、お客様の避難誘導や救援列車の連結訓練などの異常時運転取扱訓練を実施しました。

その他列車の脱線事故時に使用する脱線復旧機材の整備使用方の確認も実施しました。

また運転取り扱い実施基準の内容見直しを行い、信号故障時等に早期の復旧と安全性の向上を目的に、運転方式をスタッフ閉そくに変更したため実施方の教習を全社員対象に行いました。

#### (5) 安全推進会議の開催

四半期ごとに安全推進会議を開催して、過去に発生した運転支障（途中停車、踏切障害、輸送障害等）の発生状況の再確認と原因・対策について振り返りを行い、対策内容の効果について検証ならびに確認を行っています。

また、事故には至らなかったもののヒヤリとした、ハットしたという情報を社内各職場より収集・共有し、問題の早期発見につなげています。

#### (6) 夏季および年末年始輸送安全総点検時の社長、安全統括管理者による安全巡視で線路、踏切等の安全が確保できているか確認を行い、改善点の指示をしました。



年末年始輸送安全総点検・安全巡視

#### (7) 意見交換会等の開催

役職員相互の双方向コミュニケーションを踏まえた社長・安全統括管理者・運転管理者等による職員との面談や意見交換会の実施、現場会議への参加などにより、職場環境の改善や安全意識の向上を図っています。

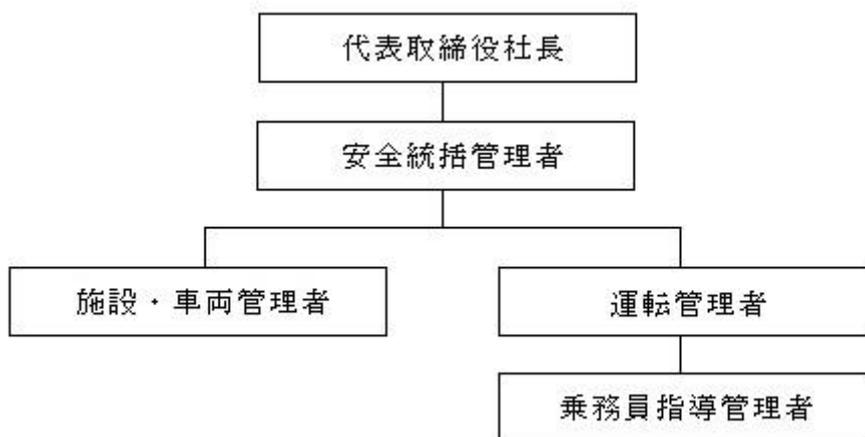
#### (8) 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、定期的な車内消毒や飛沫防止対策として駅や車両に仕切り板の設置、ポスター等によるマスク着用の呼びかけを行っています。

また、電車内の換気は窓開けの他「地域公共交通感染症拡大防止対策事業」の補助制度を活用し各車両にオゾン発生装置を設置し除菌を行っています。

#### 4. 当社の安全管理体制

代表取締役社長	輸送の安全に関する業務の最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
運転管理者	安全統括管理者の下、運転に関する事項を統括する
施設・車両管理者	安全統括管理者の下、施設・車両に関する事項を統括する
乗務員指導管理者	運転管理者の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する



#### 5. 発行 2021年7月

#### 6. 連絡先

安全報告書へのご意見、ご感想をお寄せください。

上田電鉄株式会社

長野県上田市下之郷498

TEL 0268-39-7117 (月～金 9時00分～17時00分)

FAX 0268-38-7951

E-mail [unyu@ukg.co.jp](mailto:unyu@ukg.co.jp)